

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

鮭川村でまぼろしの滝トレッキング開催！

6月3日、鮭川村観光協会、羽根沢温泉旅館組合主催(最上支署等後援)による「まぼろしの滝・与蔵の森トレッキング」が開催されました。

当日は、暑すぎるほどの好天に恵まれ、県内外から参加した約100名は、与蔵峠付近の国有林内の美しいブナ林や与蔵沼、1993年に発見された「まぼろしの滝」などを巡りました。

最上支署からは3名が参加し、トレッキングのガイド役や参加者の安全確保、森の豆知識を紹介する「森林クイズ」などでイベントを支援しました。

ツアーの最後には、大鍋で作られたミズ汁が振る舞われ、鮭川村の自然と山の恵みに癒やされました。



ガイドさんの説明に耳を



「与蔵沼」をバックに



「小杉の大杉」で記念写真



業務総括による森林クイズ



新田町長のあいさつ



さて、出発です



「八敷代番楽」の奉納



「大カツラ」前で記念写真

登山シーズン到来！山開きに参加しました

最上地域にも登山シーズンが訪れました。6月9日には、修験者の山岳修行の地として知られている男甑山、女甑山の「甑山山開き」(主催:真室川町、同町教育委員会、同町観光物産協会)が開催されました。

当日は、2班に分かれて甑山を目指す登山と大カツラ周辺を散策するトレッキングを行いました。

イベントの最初には、林野庁の「森の巨人たち 100選」にも選定されている「女甑の大カツラ」前において、町の伝統芸能である番楽奉納(八敷代番楽保存会)が行われるなど、参加者は一日、新緑のブナ林や大自然の中で伝承文化を楽しみました。

「JICA研修」「大蔵村小学校」のトンネル見学

6月27、28の両日、銅山川地すべり防止工事施工地において、「JICA研修生」及び「大蔵村小学校」の見学がありました。JICA研修生は、アフガニスタン、アゼルバイジャンなど8カ国8名とスタッフ兼通訳2名、大蔵村小学校は、5年生33名と教育委員会等6名。

両日もあいにくの天気でしたが、トンネルの中なので影響はほとんどありませんでした。

JICA研修生は、農業における灌漑排水技術を学ぶ若手技術者で、活発な質問が出されました。大蔵村小学校の生徒は、珍しい大きなトンネルにビックリ。

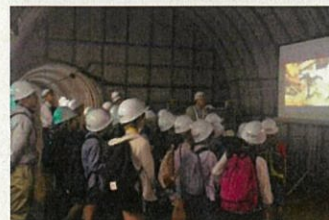
今後も様々な要望に応えていきたいと思ひます。



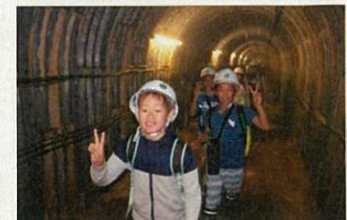
説明に耳を傾けます



なにを撮ってるの？



トンネル内でプロジェクター



カメラを向けられたら…



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5314 山形県最上郡真室川町大字木ノ下新林1793地内(仮庁舎)

